平成２９年度一般会計補正予算（第２号）案の概要

平成２９年度一般会計補正予算（第２号）案は、平成２９年９月２８日に衆議院が解散したことに伴い、衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査を執行するために必要な経費を追加するため、編成しました。

**【１】　予算規模**

（単位：百万円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 補正前予算額 | 補正額 | 補正後予算額 |
| 一般会計 | 3,086,756 | 3,414 | 3,090,170 |

**【２】 補正予算の内訳**

**１　歳　入　　　　　　 　　　　　　　　　　　　 　２　歳　出**

　　　　　　　　　　 　 （単位：百万円）　 　　　　　　　　　　 　 　　　　　　 （単位：百万円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　　　　　分 | 補正額 |  | 区　　　　　分 | | 補正額 |
| 国庫支出金 | 3,414 |  | 総務費 | | 3,414 |
|  |  | 人件費 | 27 |
|  |  | 補助費等 | 3,310 |
|  |  | その他 | 77 |

**【３】 補正項目**

　 （単位：千円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ○ | 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費 | | 3,414,096 | |
| 【総務部】 | | | | |
|  | | ・**市町村交付金　　　2,326,169千円**  投・開票所、ポスター掲示場の設置など、府内の市町村が選挙等を行うにあたり必要となる費用。  **・選挙公営費　　　　　957,271千円**  新聞広告、ポスター作成、政見放送など、候補者が選挙運動を行うにあたり必要となる費用。  ・**その他　　　　　　　130,656千円**  各種様式の印刷など、その他必要となる費用。  **【参考】衆議院議員総選挙等に伴う予算の総額　　　　　　　　　　3,613,614千円**  上記補正予算のほか、直ちに必要となる最低限の経費は、予備費199,518千円を充当することによって対応。（予備費も国庫支出金の対象） | |  |